

編集後記

今号は国際社会における防災・減災、災害復興の潮流がテーマです。日中韓 3 国間の防災協力をはじめ、2015 年 3 月には宮城県仙台市で国連防災会議が開催されます。1994 年横浜市、2005 年兵庫県神戸市に続く 3 回目の開催です。ポスト兵庫行動枠組を実効性のある、より充実したものとするために日本ができることは本号で各所に示されています。日本も海外の事例を学び、防災・復興の経験をもっと積極的に発信していかねばなりません。

「防災・減災 災害の脆弱性を減らすことが出来るのは人類である」、人間中心の防災／減災、復興を再認識し、日本は国内外での政策方針を一致させることが求められます。本号はそれらを考えていただく機会となると確信しております。

特集を組むにあたり各国・各地域の出身、あるいは現地・言語に精通した研究者、実務家に寄稿を依頼しました。適切な日本語訳がなかったり、該当する事項がなかったりと苦労もありましたが、執筆陣と委員が総出で編集に取り組み完成まで至ることができました。皆さまのお力添えに心より感謝申し上げます。(山地)

第 8 号特集編集担当：山地久美子、アドバイザー：豊田利久

学会誌編集委員会委員名簿

委員長	北後明彦	神戸大学
副委員長	山地久美子	大阪府立大学
幹事	紅谷昇平	神戸大学
	山崎栄一	大分大学
委員	石川永子	人と防災未来センター
	大矢根淳	専修大学
	黒田裕子	NPO 法人阪神高齢者・障害者支援ネットワーク
	田中正人	株式会社都市調査計画事務所
	田並尚恵	川崎医療福祉大学
	豊田利久	神戸大学名誉教授
	福留邦洋	東北工業大学

(委員会への連絡先：fukko-gakkaishi-admin @ f-gakkai.net)

日本災害復興学会誌 復興 通巻 第 8 号 (Vol. 5 No. 2)

2013 年 12 月 31 日 発行

発行者 日本災害復興学会

事務局 〒662—8501 西宮市上ヶ原一番町 1-155

関西学院大学災害復興制度研究所内

日本災害復興学会事務局

TEL. 0798—54—6996
